

各 位

上場会社名	株式会社 精工技研
代表者	代表取締役社長 上野 昌利
(コード番号)	6834)
問合せ先責任者	経営企画室 チームリーダー 斎藤 祐司
(TEL)	047-388-6401)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	△160	△130	△140	△15.20
今回発表予想(B)	3,977	△75	39	35	3.90
増減額(B-A)	377	85	169	175	――
増減率(%)	10.5	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	3,687	△126	△84	△132	△14.37

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	260	320	270	29.31
今回発表予想(B)	7,620	△310	△170	△180	△19.57
増減額(B-A)	△880	△570	△490	△450	――
増減率(%)	△10.4	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	7,148	△426	△540	△1,071	△116.35

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,100	△220	△190	△190	△20.63
今回発表予想(B)	3,304	△234	△126	△123	△13.39
増減額(B-A)	204	△16	64	67	――
増減率(%)	6.6	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	3,179	△149	△113	△104	△11.36

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	120	170	170	18.46
今回発表予想(B)	6,340	△560	△230	△240	△26.09
増減額(B-A)	△1,160	△680	△400	△410	――
増減率(%)	△15.5	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	6,149	△546	△697	△1,137	△123.45

## 修正の理由

### 【第2四半期累計期間の業績予想修正について】

当第2四半期累計期間においては、精機部門においてブルーレイ・ディスク成形用金型の販売がやや伸ばしたほか、DVD成形用金型の需要も増加いたしました。また、光製品部門においても、国内や中国等において近距離系光通信網の敷設が進み、光通信用部品に対する需要が拡大いたしました。それらの結果、連結売上高は期初の予想値を上回る見通しであります。損益面においては、売上高の増加と生産効率の向上により連結営業損益が改善するほか、受取利息や為替差益等の営業外収益の計上によって連結経常損益と四半期純損益も、期初の赤字の見込みから一転して黒字となる見通しであります。なお、個別業績予想の修正につきましては、連結業績予想と同様の理由によるものであります。

### 【通期の業績予想修正について】

最近の世界的な金融不安を背景とする景気の後退は、企業の設備投資の減速や個人の消費意欲の減退に繋がることが予想されます。また、期初に比較して為替が大きく円高に振れていることから、下期の想定為替レートを修正いたしました(1ドル105円→100円、1ユーロ155円→130円)。さらに、第3四半期から業績への寄与を見込んでいた高耐熱レンズの本格的な量産化が来期以降にずれ込む見通しであることから、連結及び個別の売上高、損益共に期初に発表した業績予想を下方に修正することといたします。

### (業績予想に関する留意事項)

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。最終の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上